



体と心を守るための性教育

市立長浜病院 産前産後ケアステーション「にじいろ」



保護者の皆様へ

市立長浜病院産前産後ケアステーションにじいろでは、幼児期から小学校低学年を対象に「身体と心を守るための性教育」を行っています。



性教育って？

- **自分のことが好きになる**
自己肯定感を高め、自分も人も愛せる
- **身を守る・防犯**
被害者・加害者・傍観者にならない
- **命の教育**
命の軌跡を知り、その尊さに気づく

内容は

1. 命への気づき（いろいろないのち・ところについて）
2. どうやってうまれてきたの？（命の始まりから）
3. プライベートゾーンって？（じぶんだけの大切な場所）

多様性

どんな自分も大丈夫

いろいろな考え方がある
人はそれぞれ違う

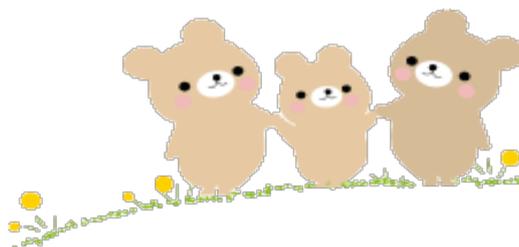
たったひとつの
選ばれた命

一人一人が
大切

自分のからだも
相手の体も
大切にしよう

自分だけの大切な場所
人に見せない・触らせない

人権



価値観

このような内容が少しでも伝わるように取り組んでいます。
お子様からの質問が性教育のタイミングです。
性教育をきっかけに、暮らしの中で積み重ねていける事を願います。

1. 保護者の基本的な関わり方

- ★ 怒らない・ごまかさない。嘘をつかずに誠実に答える。
- ★ 「良い質問だね」「よく気がついたね」と子供の質問を肯定する
- ★ 否定的な言葉（恥ずかしい、汚い、など）は使わない。
- ★ 子供が好奇心を持ち、次の質問を引き出すこと、どんな質問もできることが大切。⇒困ったときに相談できる人になる。
- ★ わからないとき、戸惑うとき
⇒今は上手にお話できないからちゃんと調べてから伝えるね。

教えてくれる人は相談できる人
何を聞いてもいいんだ・・・
おこられないんだ・・・

2. 保護者から子どもへの伝え方

- ★ **性器の名前や排泄物の名前を連呼するとき・・・**
⇒冷静に事実を答える。うちがどうしたの？何が知りたい？
⇒その言葉を聞いて驚く人もいるから大きな声で言わないよ。
- ★ **〇〇って何？（性的な内容など年齢に合わない質問）**
⇒どうして知りたいと思ったの？（背景を確認する）
⇒どこでその言葉を知ったの？（優しく尋ねる）
⇒プライベートな大切なお話だからみんなの前で言わないよ。

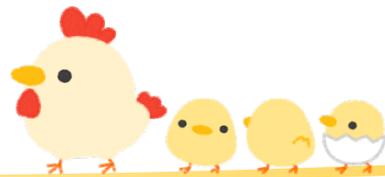
その情報はどこから??

スマホやタブレットを、お子さんが操作し、意図しなくても様々な情報が入ってきます。家庭でのルールを決め、フィルタリング機能を利用するなど、インターネットと上手に付き合しましょう。



産前産後ケアステーションにしいろでは助産師を中心に
各種相談事業も行っております。
詳細はホームページを参照してください。

お子様の成長を心より楽しみに今後も活動していきます。



お問い合わせ

市立長浜病院 産前産後ケアステーション「にしいろ」

電話：0749-68-2300（代）

平日8時30分から17時15分